

# 令和5年度 中一小 グランドデザイン

## 本校教育の目標

豊かな心と基礎的な学力を身につけ、明るくたくましく生きる児童の育成

### めざす児童像

- すじ道を立てて考える子（知）
- 思いやりのある子（徳）
- 強い体力のある子（体）

<一人一人が輝く活力ある学校づくり>

なかよく  
かしく  
いっしょうけんめい  
ちいむ（チーム）で



令和5年度の重点目標「自分のよさや可能性が分かり、友達と協働して学べる子の育成」

- 自己肯定感・自己有用感を育む教育の実践
- 自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」の実現
- 多様な人々と関わる中で学びを深める豊かな体験活動の充実

<校内課題研究テーマ> 学ぶことと自己の将来をつなげるキャリア教育

~子供が「できること」「意義を感じること」「したいこと」を大切にする教育活動を通して~

### 「まなび充実」プロジェクト

- 主体的・対話的で深い学びの確立
  - 一人一台端末の効果的な活用（個別最適な学び・協働的な学び）
  - 考えをつなぎ、共有するための教師のかわり方（ファシリテーター）の工夫
  - SDGsの視点からの教科横断的な教育活動の推進
  - 専門性を生かした専科指導、交換授業の実施、相互授業参観の実施
- 家庭学習時間(10分×学年) 85%
- 県学力診断のためのテスト前年度+3P

### 「こころ育み」プロジェクト

- 互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる心の居場所となる学級・学校
- 「みんなちがってみんないい」
- 児童同士、教師と児童の好ましい人間関係づくり（称賛・承認の奨励）
  - 主体的に活動できる特別活動の充実
  - いじめの早期発見と早期対応、継続的な支援・指導
  - 「考え、議論する」道徳の授業実践
- 学校が楽しい 100%
- 読書年50冊以上 95%

### 「からだ生き生き」プロジェクト

- 業間休みや体育的学校の行事の工夫による運動機会の拡大
  - スクールライフサポーターや関係機関との連携による不登校児童等の解消
  - 命を守る保健・安全教育の推進と危険予測・危険回避能力の育成
    - ・様々な場面を想定した避難訓練
    - ・KYT(危険予知トレーニング)教育
    - ・交通安全教室 ・情報モラル教育
  - 体育科保健分野と関連付けた各種健康教育の実施
- 体力テスト A+B 60%
- むし歯の治療率 85%

### 個のニーズに応じた教育活動の推進

- 特別支援教育コーディネーターを中心とした一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実
- 一人一台端末を活用した実態に応じた個別学習の充実
- 中郷学区特別支援教育連絡協議会による情報交換と連携

### 地域と共に歩む学校づくり（コミュニティスクール）

- 一人一人の児童のよさを積極的に保護者に発信
- 各種たより、HP（ブログ）による積極的な情報の発信
- 一徳会、4校連絡協議会、健全育成市民の会との連携強化
- 「なかいち応援団」による体験活動の充実

### 家庭・地域との連携・協力

- ・基本的生活習慣の確立
- ・家庭学習の習慣化
- ・登下校の安全
- ・コミュニティスクールと「なかいち応援団」への参加啓発

### 教職員の基本姿勢

- 一人一人の児童をみんなで育てる「チーム中一」
- 家庭・地域と共に育てる「共育の精神」で
- 学校生活のあらゆる場面で率先垂範、師弟同行
- コンプライアンス（法令遵守）の徹底
- 笑顔で児童に向き合うための働き方改革の推進 時間外45時間以内

### 幼・保・中・特支との連携

- ・相互授業参観
- ・研究協議の場の設定
- ・幼保小中の連携強化
- ・特別支援学校巡回相談の活用